



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2013.02.01 No.00735

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：長友芳郎 幹 事：川上 勉 連絡先：TEL 029-863-5326 FAX 029-863-5327 <http://rcrc.web5.jp>
 事務所：〒305-0021 茨城県つくば市古来 1451 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【通常例会 02.01】
 姉妹クラブと WCS
 国際奉仕委員会

次回のプログラム

【通常例会 02.08】
 奉仕の理想
 R 情報委員会

2月の主な行事：世界理解月間

第 734 回例会報告

点 鐘：長友芳郎会長
 ローターソング：奉仕の理想
 ゲ ス ト：なし
 ビ ジ タ ー：池田八郎様、秋田光祥様(竜ヶ崎 RC)

会長報告：長友芳郎



■本日は竜ヶ崎クラブから池田先生と秋田様が出ています。ようこそ。今インフルエンザにかかっている人がかなりいるようです。

息子と娘もかかってしまっていて、私は何ともないので「じゃ、試しにかかってみるか」と冗談で息子の使ったスプーンを口に運びましたが、3-4日経っても何ともないところを見ると、ウィルスも寄り付かない身体になってしまったのかなと少し寂しいような妙な気持ちになっています。罹らないに越したことはないか・・・

ところで 11月に姉妹クラブ更新の為グアムを訪問しましたが、その時に以前から取り掛かっているミネアポリス RC の記念誌の翻訳の解らないところをラッキー坂本さんをお願いして帰国しましたが、先日メールで送っていただきました。マイクと一緒にやってくれたそうで、これで殆ど翻訳完了といったところで、ちょっと Happy な気分になっています。

2月にマイクが来日するそうですので、その際に総点検してもらおうかなと図々しい気持ちでいます。本日はクラブ協議会で早めに例会を終了します。

幹事報告：川上 勉

■地区補助金申請書の書き方と補助金管理セミナーが開催されます。



開催日時：平成 25 年 3 月 9 日開始 10 時 30 分より
 開催場所：ダイヤモンドホール（築西市）
 登録料：6,000 円
 出席義務者：2013-14 年度幹事となっております。

宜しくお願い致します。

■2013 年 2 月のロータリーレートは、1 ドル=88 円となりました。
 ■次年度 RI 会長テーマネクタイ及びテーマバッチを希望する方は、次年度幹事までお申し込み下さい。
 ネクタイ：1,980円 バッチ：200円

Engage Rotary Change Lives

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を



「皆さんにとって、生涯ロータリアンであり続けたいと思った理由が何であれ、それを他の人々と分かち合っ、彼らもそのきっかけが見いだせるよう手伝ってあげてください。ロータリアンがかかわれば、ロータリアンが積極的になれば、人々の人生を豊かにすることができるのです。

■地区補助金

1. 目安として、補助金適合事業費の約30%を補助します。ただし、原則として最高額2,000米ドルとします。
2. 多くのクラブにご利用いただくために、申請は1クラブ1事業とさせていただきます。
3. 地区補助金の支給は、当該申請クラブが、前年度に行われた地区ロータリー財団補助金管理セミナーに参加し、補助金使用年度における参加クラブの資格認定を得ていることを条件とします。

本日のプログラム

クラブ協議会⑤中間報告

■クラブ奉仕Ⅱ

出席委員会:昨年度より5名少なくなり15名でのスタートでした。1名増強して16名ですが、恒常的な出席者は半数程で満足した結果は得られません。後期の押しに期待をしたいと思います。

クラブ親睦委員会:少人数であることから出席会員においては頗る雰囲気が良い。活動をより活発化し継続した親睦が図れるよう頑張りたい。納涼会(8月.Hilton Narita Hotel)、12月.Xマス会我孫子市室内楽演奏)、11月ゴルフ大会(The Golf club Ryugasaki)、観桜会(4月末定)

クラブ会報:毎回紙面作りに苦慮しています。しかし、例会や奉仕活動状況を対外的に知ってもらうには、会報による効果が大きいとを感じる。今後も皆さんの寄稿協力を期待し取り組んで参りたいと思います。

雑誌 広報委員会:雑誌に関しては会長に「会長の時間」でR情報として発信願います。広報はホームページが主ですが週に2-3回更新しています。クラブの状況は、ここで全て把握できますので、特に会員は「会員専用」を多用し活用されることを希望します。

プログラム委員会:前期に関しては皆様のご協力を賜りとても納得の行く例会プログラムを実施することができました。卓話内容と卓話者を一方的に指名したやや強引な方法であり不平不満が湧き出ると感じていましたが、全員責務を全うし、聞いている者も新鮮さを感じ、とても勉強になりました。



■職業奉仕委員会: 委員長 荒木 友雄

以下3項目の具体的な計画を掲げてスタートしました。しかし、現段階では、鋭意、準備・努力中の状態です。

1 職場訪問。

企業の社会的責任(CSR)を自覚的に実施・推進している某社の企画・実施している「江戸東京再発見コンソーシャム」に参加して、地域・環境への奉仕活動を実際に参加・見学しようと準備中です。

2 具体的なCSRの追及。

発行されているCSR報告書を収集し検討して、現実の職業奉仕の在り方を学んでみたいと思い、数社の報告書を収集中です。

3 大学など志ある団体と連絡・連携し、職業の持つ意義と価値・理念を語る機会をもつ。

これは、現在のところ模索中の状態です。

■社会奉仕委員会: 社会奉仕委員会は、これまでの前期

は事業計画通り進めてまいりました。

① 撞舞開催への支援

② ジュニアボランティアスクールの支援

③ 高校生ボランティアスクールの共催事業

今までより多くの高校生の参加をいただき有り難う御座いました。

④ 毎年参加者を推進しているライラプログラムに例年通り2名の参加を申し込んでいましたが、急遽1名の参加になりました。

⑤ 今後のプログラムは、各委員会と連携して行きたいと思えます。

■国際奉仕委員会

R 財団委員会:一人につき130\$をお願いしました所、年次基金へ5名、恒久基金へ1名のご協力を頂きました。次年度より「未来の夢計画」が始まります。新補助金とグローバル補助金とに分かれとても簡潔になりますが、一刻も早く計画をされますようお願いいたします。因みに切は4月15日です。

米山奨学委員会:まず寄付金関連ですが、5名で140,000円のご協力が得られました。身近に流通経済大学を抱え、人一倍、米山奨学生の必要性を感じているクラブとして、もうひと踏ん張りのご協力を賜り、再度、受け入れられる実績を残したいと願う所です。



■出席状況

会 員	16 名	出席率	81.25 %
出 席 者	10 名		
出 席 免 除 者	2 名	Make-up	3 名
定款第9条3節a	1 名		

■ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 6 件 9,000 円 (本年度累計 258,000 円)

秋田さま; 謹賀新年

荒木会員: 寒さのピークはこれから。頑張りましょう
川上会員: 先週は親戚の不幸で初めて家族葬に出席しました。

馬場会員: 霧も晴れて冬の好日です。久しぶりにお邪魔しております。

横澤会員: 本日は久々の馬場先生の出席です。今後ともよろしくです。

横山会員: 池田様、秋田様いらっしやいませ。久しぶりに大勢で例会が迎えられました。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに 城出 SAA
TEL 0297-66-3258 に連絡して下さい。